

| | | | | | | | | |
|-------------------|---|--|-------|---------|-------|----------|------|----------|
| 授業科目名 | 【G】 体育実技 I (スポーツ法コース専用クラス) | | 区 分 | 開講年次 | 【G】1 | 単位数 | 【G】1 | |
| | | | その他参照 | | | | | |
| 科目区分 | 保健体育科目 | | | | | | | |
| 授業形態 | 対面授業 | | | | | | | |
| 担当形態 | 単 独 | | | | | | | |
| 施行規則に定める科目区分又は事項等 | | | | | | | | |
| サブタイトル | 球技スポーツ | | | 担当者 | 森田 達貴 | | | |
| 授業概要 | 【概要】 | スポーツを通して、運動・スポーツの価値、運動・スポーツの科学的な実践方法、周囲の人々との適切なコミュニケーションの行い方、チームワークやフェアプレイの大切さを学んでいく。また、様々なスポーツに触れることで、生涯スポーツの実践に向けた態度を育成する。さらに、原則としてゲームを中心に講義を展開していく。その中で、自らの課題発見→解決のプロセスを促す。 | | | | | | |
| | 【到達目標】 | 生涯スポーツの実践に向けて、周囲の人々と協力しながら主体的にスポーツに取り組む。各スポーツにおける技術の基礎・基本の習得とともに、各スポーツの特性を理解する。各スポーツに必要なとする体力を高め、これが日常生活の健康の保持増進に役立つことを学ぶ。主なルールを理解することに加え、フェアプレイとスポーツパーソンシップの重要性を理解し、公正な態度を獲得する。 | | | | | | |
| 履修条件 | スポーツウェア、室内シューズ、タオル、飲み物および筆記用具を準備すること(授業で必要となる持ち物を別途指示することがある)。 | | | | | | | |
| アクティブラーニングの方法 | 【－】 | 事前学習型 | 【○】 | 反転授業 | 【○】 | 調査学習 | 【－】 | フィールドワーク |
| | 【－】 | 双方向アンケート | 【○】 | グループワーク | 【○】 | 対話・議論型授業 | 【－】 | ロールプレイ |
| | 【－】 | プレゼンテーション | 【－】 | 模擬授業 | 【○】 | PBL | 【－】 | その他 |
| ディプロマ・ポリシーとの関連性 | DP(ディプロマ・ポリシー)① | － (当てはまらない) | | | | | | |
| | DP(ディプロマ・ポリシー)② | ◎ (よく当てはまる) | | | | | | |
| | DP(ディプロマ・ポリシー)③ | ○ (やや当てはまる) | | | | | | |
| | DP(ディプロマ・ポリシー)④ | － (当てはまらない) | | | | | | |
| 他科目との関連性 | 特になし。 | | | | | | | |
| 教科書 | 授業中、必要に応じて資料を配布することがある。 | | | | | | | |
| 参考書 | 特になし。 | | | | | | | |
| 評価方法 | 平常点評価:100%(出席状況、授業に取り組む態度、意欲、仲間との協力姿勢等:70%、各種目への理解:30%) なお、出席が授業実施回数の80%を下回る者には授業外レポートを課すことがある(技能の習得に関する試験、知識の理解度等)。 | | | | | | | |
| フィードバック方法 | 授業内において適宜フィードバックを行う。 | | | | | | | |
| 評価基準 | 授業内容について理解し、適切に実技実習ができた者は〈S〉や〈A〉、出席状況や授業内容の理解、実技実習に不適切な点がある者はその程度に応じて〈B〉または〈C〉とする。出席状況が不良の者および授業内容の理解や実技実習が不十分な者は〈D〉または〈E〉とする。なお、評価不能の場合には〈F〉とする。 | | | | | | | |

| 授業科目名 | 【G】 体育実技 I (スポーツ法コース専用クラス) | 区分 | 開講年次 | 【G】1 | 単位数 | 【G】1 |
|-------|---|----------------------------|------|-------------------------|-----|------|
| | | その他参照 | | | | |
| 授業回数 | 授業内容 | | | | | |
| 1 | オリエンテーション(本授業の内容および進め方、留意事項など)、ストレッチおよびアイスブレイク | | | | | |
| | 予習: | シラバスを読む、ウェアとシューズの準備 | 復習: | 説明内容の確認 | | |
| 2 | バレーボール① 用具の準備の確認、基礎技術、試合 | | | | | |
| | 予習: | バレーボールの動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | バレーボールの基礎技術についてまとめる | | |
| 3 | バレーボール② チーム戦術、試合 | | | | | |
| | 予習: | バレーボールの動画を視聴する | 復習: | バレーボールのチーム戦術についてまとめる | | |
| 4 | バレーボール③ 試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | バレーボールの動画を視聴する | 復習: | バレーボールの技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 5 | 卓球・バドミントン① 用具の準備の確認、基礎技術、試合 | | | | | |
| | 予習: | 卓球・バドミントンの動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | 卓球・バドミントンの基礎技術についてまとめる | | |
| 6 | 卓球・バドミントン② 試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | 卓球・バドミントンの動画を視聴する | 復習: | 卓球・バドミントンの技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 7 | バスケットボール① 用具の準備の確認、基礎技術、試合 | | | | | |
| | 予習: | バスケットボールの動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | バスケットボールの基礎技術についてまとめる | | |
| 8 | バスケットボール② チーム戦術、試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | バスケットボールの動画を視聴する | 復習: | バスケットボールの技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 9 | フットサル① 用具の準備の確認、基礎技術、試合 | | | | | |
| | 予習: | フットサルの動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | フットサルの基礎技術についてまとめる | | |
| 10 | フットサル② チーム戦術、試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | フットサルの動画を視聴する | 復習: | フットサルの技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 11 | Baseball5 用具の準備の確認、基礎技術、試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | Baseball5の動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | Baseball5の技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 12 | ウィッフルボール① 用具の準備の確認、基礎技術、試合 | | | | | |
| | 予習: | ウィッフルボールの動画を視聴する、ルールを理解する | 復習: | ウィッフルボールの基礎技術についてまとめる | | |
| 13 | ウィッフルボール② チーム戦術、試合 | | | | | |
| | 予習: | ウィッフルボールの動画を視聴する | 復習: | ウィッフルボールのチーム戦術についてまとめる | | |
| 14 | ウィッフルボール③ 試合、チーム内外の相互評価 | | | | | |
| | 予習: | ウィッフルボールの動画を視聴する | 復習: | ウィッフルボールの技術や戦術、戦略を振り返る | | |
| 15 | 総括 | | | | | |
| | 予習: | 興味のあるスポーツの動画を視聴する | 復習: | これまでの振り返り | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツパーソンシップ・フェアプレイに反する行為が見られた場合は即刻授業を停止する。 ・受講者の興味・関心に合わせて授業内容を一部変更する場合がある。 ・授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安とする。 ※Gカリ:法【選択】 スポ【必修】 情【選択】 | | | | | |